

## ◇第21回 富士春季陸上記録会 競技注意事項

- 1 本大会は2024年度(財)日本陸上競技連盟競技規則によって行う。但し、小学生は除く。
- 2 本大会に出場する全選手は、下記「富士春季陸上記録会競技注意事項」に従い、競技を行う。
- 3 練習は、サブグラウンドと競技に支障がない範囲でバックストレートを使用しても良い。ただし、投てき種目は危険防止のため主競技場において、競技開始前に投てき審判員の指示により実施する。当日補助グラウンドは、少年野球大会用(南側)と陸上大会用(北側)で半面ずつ、ウォーミングアップ会場として使用します。
- 4 競技者招集場所は、100mスタート横に設置してあるスタンド下付近とする。招集時間は、
  - ・トラック種目 競技開始30分前に始め、20分前に終了する。
  - ・フィールド種目 競技開始40分前に始め、30分前に終了する。
  - ・リレー種目のオーダー用紙は招集完了1時間前までに競技者係に1部提出のこと。(男子黒字、女子赤字で記載)
- 5 参加選手は、2024年度登録ナンバーのアスリートピブスを準備して、胸背部に取り付けること。但し、跳躍競技については、胸背部のどちらかに1枚つけること。
- 6 不正スタートは、1回で失格とする。(小学生は、2回不正スタートしたものが失格とする) 小学1.2年生はスタンディングスタート、小学3年生以上は、クラウチングスタートとする。
- 7 フィールド競技においては、3回試技とする。(走高跳を除く)
- 8 走高跳の最初の高さは、現地で決定する。バーの上げ方については、男子は1m80まで5cm、それ以降は3cm、女子は1m45までは5cmそれ以降は3cmとする。小学生は、1m20までは5cm、それ以降は3cmとする。
- 9 トラック競技の走路順、跳躍、投てき競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で示す。
- 10 一般高校中学の砲丸投はそれぞれの規格(重さ)で行う。3回試技。  
〔一般男子7.26kg・高校男子6.0kg・女子4kg・中学男子5kg・中学女子2.72kg〕
- 11 ジャベリックボール投は、ニシ製ジャベボールを使用し、助走は15m以内とする。投てき角度はやり投同様とする。ボール本体を持ち、オーバーハンドで投げることにする。羽を持つての投てきや回転投げは禁止とする。3回試技。

### 《その他》

- ◇選手及び関係者の入場口は、午前7時頃より開放する。(天候により早める場合あり)
- ◇参加人数の多いチームは、本部で事前にベンチ割しました。ベンチ割されていないチームは、メインスタンドやバックスタンド、競技場周辺の空いている場所をご利用ください。
- ◇記録掲示板を使った結果の公開は行わない。結果のアナウンスや東部陸協HP記録速報で確認すること。
- ◇本大会に参加する総ての競技役員及び競技者は、大会プログラム・インターネット及び映像等に、姓名・年齢(学年)・所属あるいは大会成績が掲載・転載により公開されることを了承の上、参加申込みとする。
- ◇大会主催者は、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負いません。